

# ちとせ観光通信

～千歳一遇～ せんざいいちぐう

発行 一般社団法人 千歳観光連盟

066-0019 北海道千歳市流通3丁目4-1

電話 0123(24)8818

FAX 0123(24)8819

2023年5月1日発行【再刊第10号】

## 今号の話題

- 千歳産アスパラで  
観光プロモ×物産販売
- レンタサイクル貸し出し開始
- 支笏湖で湖水開き開催

今季の安全を祈願

## 千歳産朝どれアスパラを関東圏で発信 観光プロモと物産販売の相乗効果を期待

観光連盟の企画・実施による「千歳産朝どれアスパラを活用した観光プロモーション×物産販売」が4月26日～5月9日の期間、東京の上野松坂屋で開かれました。会場には新鮮な千歳産グリーンアスパラを求める買い物客で賑わいが生まれ、観光PRと物産販売を同時に行なうことで、相乗効果を狙う取り組みです。

観光PRと物産販売の同時実施することで、販売の利益で相殺につながり、観光PRコストを低減させる効果を見込んでいます。千歳産アスパラだけでなく、シイタケ、ベークンといった千歳産品を恵千フーズ様のご協力で仕入れ、日本航空（JAL）様の協力で空輸しました。

「空北（そらきた）便」と銘打ち、午前6時半に集荷した農産品を同7時半に新千歳空港に届け、同8時45分発のJAL便で関東に届きます。午後1時過ぎには、デパート販売できることから、鮮度抜群の農産物を関東で紹介し、一層の魅力発信が期待されます。



朝どれアスパラをはじめ、千歳産品をPRした上野松坂屋のブース

会場ではモニターを設置して収穫の様子や飛行機に搭載する模様、離陸風景などのほか、千歳の観光PR動画も放映しました。新千歳空港の映像や千歳の風景とグルメの魅力も発信できました。初日は鮮度の良く高品質の北海道産アスパラを多くの人が買い求めていました。

5月18～24日にはそごう千歳店で開催予定。今後も千歳の産品と観光を効果的に発信します。



アスパラは販売日の早朝に、千歳市内の農家で収穫したものを直送しています

## シーズン幕あけ 安全祈願 支笏湖湖水開き

支笏湖の観光シーズンの幕あけを告げる、恒例の湖水開きが4月16日、支笏湖ビクターセンター内で行なわれました。神職が祭壇を前に、

今季の湖のレジャーの安全をはじめ千客万来、新型コロナウイルス感染症の沈静化を祈願しました。

観光連盟が事務局を務める、支笏まつり実行委の主催。神事は支笏湖温泉旅館組合、支笏湖漁協、環境省、千歳市といった地元関係者ら約40人が出席しました。観光連盟からも会長の小田賢一が出席しました。

センター内の湖側の窓際に設けられた祭壇前では、神職が祝詞を奏上。出席者が玉串を捧げて、今季の観光シーズンが平穩に、盛況に終わることを願いました。



安全に支笏湖観光を楽しめるよう神事を執り行いました

コロナ禍前は湖上の遊覧船から、シーズンの扉を開く大きな鍵の模型を落とすセレモニーは今年も中止しました。その代わり祭壇には鍵と例年湖水開きを記念して放流されてきたヒメマス稚魚の入った水槽が供えられました。

式の終わりには観光連盟副会長でもある小林典幸実行委員長は「いよいよ観光シーズンが湖水開きを皮切りに本格化していきます。奇麗な支笏湖の思い出をお客さまにお持ち帰りいただけるよう、地域一丸となって取り組んでいきたい」とあいさつし、式を締めくくりました。

千歳・支笏湖氷濤まつりの会場となった千歳市支笏湖園地の第5駐車場で4月26日、地元関係者による清掃活動が行なわれました。美しい景観で観光客を迎えようと、約50人が環境美化のため汗を流しました。

支笏湖まつり実行委の主催。地元町内会、老人クラブ、漁協、温泉旅館組合、行政などから出席者がありました。まつりの氷像制作には木材や漁網が使われています。環境配慮を念頭に再利用できる物は保管しますが、作業の中で

漁網片や木片などが出ます。清掃活動はこれらのごみを地域を挙げて清掃し、繁忙期には開放される同駐車場を美しくして観光客を迎えるため、毎年この時期に実施しています。清掃には観光連盟の職員も参加しました。

## 氷濤まつり会場を清掃 GW前に湖畔をきれいに

安全のために重機で崩した氷像は、すでに解けています。会場には骨組みに使用した丸太が折れて出た破片や木の枝、漁網から出た糸などが散乱した状態です。参加者は軍手を着用し、手にした火ばさみを使いごみ袋の中に資材の残骸を拾い集めました。

1時間ほどの清掃で駐車場内のごみはひと通り取り除かれました。付近は千歳川に面し、カヌーやSUP、ダイビングといったレジャーの開始拠点となる場所。今後も環境美化に努めます。



地元関係者がみんなで地域を清掃

## レンタサイクル 今季貸し出し開始



多数の自転車を用意してお待ちしております

観光連盟では4月21日から、レンタサイクルの貸し出しを開始しました。千歳市内の周遊を楽しんでいただき、当地の魅力を感じてもらおう恒例の取り組みです。

ちとせレンタサイクルステーション（幸町1、千歳市商店街振興組合連合会、株式会社アトリエ）ではスポーツタイプ、ママチャリタイプ、20インチタイプをそろえ、観光連盟（流通3）ではママチャリタイプをそれぞれ貸し出しています。全て電動アシスト付き自転車です。

貸し出し時間は午前9時〜午後5時。利用料金は1日1台2000円、1泊2日4000円。パンク修理キッドの貸出料は1000円。自転車返却時にお返しする保証金は1台5000円です。

レンタサイクルステーションはホテルの多く立ち並ぶ中心市街地に位置し、旅行者にとつて利用しやすい場所にあります。仕事を終えたちよつとした時間、午後の飛行機搭乗を前にした午前中など、すきまの時間を利用して千歳市内の回遊性を高め、中心街の活性化につなげたい考えです。

千歳市内には農村地域、工業地帯、支笏湖地域、市街地と様々な魅力の詰まった地域があります。観光連盟は近く発行予定の「ぐるっと千歳サイクルまっぷ」で自然やシヨップピング、グルメなど6コースをご提案しています。マップをサイクリングのお供に活用していただければ幸いです。

美笛キャンプ場 4月28日

## 今季営業開始

観光連盟が市の指定管理者として管理・運営する美笛キャンプ場が、4月28日から営業を開始しました。支笏湖を一望できる湖畔のキャンプ場は今季から完全ネット予約制へ移行。利便性向上を図り、皆さまに快適なアウトドア環境を提供して参ります。

場内全域に車両乗り入れが可能。収容台数200台、収容人数約600人。今季から従来の煩雑な手続きをせず、スムーズに入場できるようネット予約制にしました。これにより混雑なくご入場いただけます。

併せてチェックイン・アウト時間も変更。開設期間は10月中旬までの予定です。悪天候等の状況によっては期間中でも閉鎖することがあります。利用の際はご注意ください。

詳しくはこちら

新千歳空港  
寿インター駐車場

近くて便利! 空港まで7分 安く安心! 1日 600円

新千歳空港 寿インター駐車場

千歳観光物産サテライト【ミル】  
物産企画フェア  
北海道美味しいものフェア

商品など詳しくは  
こちら

千歳市千代田町7丁目 1789-3  
千歳ステーションプラザ1階

## イベント情報

▼陸上自衛隊第7師団及び東千歳駐屯地創立記念行事（5月21日、東千歳駐屯地）大迫方の観閲行進、訓練展示などの主要行事とともに、ふれあい広場では戦車体験搭乗、装備品展示、音楽・太鼓演奏、ロープ橋訓練体験を開催。第7師団の威容を市民や来賓に公開します。

▼長嶋茂雄招待セガサミーカップゴルフトーナメント（2023年6月29日～7月2日、ザ・ノースカントリーゴルフクラブ）優勝賞金3000万円、賞金総額1億5000万円を懸けてプロゴルファーが集結する全国屈指のゴルフトーナメント。22歳以下、65歳以上は無料で入場できます。「千歳うまいっしょ祭り」も同時開催し、グルメやゲーム、ダンスショーなどを楽しめます。

## 職員紹介

### 佐藤 美奈

さとう みな

- 1月19日生まれ
- 室蘭市出身
- 所属 観光連盟事務局
- 企画総務課
- 趣味 リクガメ飼育、野球とアメフトの観戦

給与、労務、人事、諸届関係といった総務全般やユニバーサルツーリズム関係全般に携わっています。

入職したのは2020年2月。今までと全く違う観光という職種に興味があり、志望しました。それまでは北海道拓殖銀行、北洋銀行の窓口で勤務。その後限付き職員として、北海道開発局の千歳道路事務所で3年、新千歳空港内にある函館税関千歳税関支署の総務課で3年の勤務経験があります。

千歳市には30年あまり住んでいますが、入職するまで観光地とい



穏やかな笑顔の佐藤さん。今後の企画造成にも期待がかかります

う意識が薄く、自分の知らない観光地が沢山あることに驚きました。今後はお体の不自由なお客さまやご高齢のお客さまに旅を楽しんでいただけるよう、年齢や障害の有無に関係なく千歳を楽しんでもらえる企画やツアー造成に取り組んでいきたいと考えています。プライベートではリクガメ4匹を飼っています。西ヘルマン、ロシア、マルギナータ、ギリシャの4種類です。毎日出勤前に温浴させ、小松菜やリンゴなどを与えています。かわいい動きを見ていてほっこりした気持ちになり、癒されています。

## 編集後記

散歩中、千歳川の川縁を歩いていると桜のつぼみがふくらみ、薄いピンク色の先端が少しずつ現れているのを目にしました。いつもより早い開花になる予感に、改めて春の到来を実感しました。

是枝裕和監督・脚本の映画「花よりもなほ」に「桜がすぐに散っちゃうのは、また来年咲くと知ってるからなんだよな」という台詞があります。美しいながらも「散る」というイメージになりがちな桜を「復活」と結びつけた言葉に、はっとした覚えがあります。

コロナ禍で停滞した観光客の動きは春から本格的に「復活」。散ることなく四季折々に咲く千歳の観光。連盟として一層PRして参ります。